

議 長 日程第9「認定第7号令和2年度松田町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について」を議題とします。

担当課長の細部説明を求めます。

福 祉 課 長 それでは令和2年度松田町介護保険事業特別会計歳入歳出決算について説明をさせていただきます。

328ページの実質収支に関する調書をお開きください。歳入総額11億4,334万1,460円、歳出総額10億7,616万5,943円、歳入歳出差引額6,717万5,517円、繰越し等ございませんでしたので、実質収支額は同じく6,717万5,517円でございます。

続きまして歳入について説明をいたします。1枚おめくりください。歳入歳出決算事項別明細書330ページ、331ページでございます。款の1保険料でございます。予算現額2億2,693万5,000円、調定額2億3,143万2,690円、収入済額2億2,886万4,120円、不納欠損額84万630円、収入未済額172万7,940円となりました。不納欠損額は滞納繰越分のうち、時効消滅の22名分でございます。令和2年度末での65歳以上の第1号被保険者数は3,728人ございました。項の1介護保険料、目の1第1号被保険者保険料のうち、現年度分特別徴収保険料は、年金収入が年間18万円以上の方、3,416人に対するもので、年金より天引きですので、徴収率は100%でございます。節の2現年度分普通徴収保険料は年金収入額が年間18万円未満の方304人に対するもので、収入未済額63万9,210円、23人、110名分で、徴収率は95.8%ございました。節の3滞納繰越分普通徴収保険料は、普通徴収に関わる未納保険料で、28人分、1,459件分、徴収率は24.7%でございます。

続きまして款の3国庫支出金でございます。項の1国庫負担金から次ページにまたがりませんが、項の2国庫補助金につきましては、保険給付費の定められた割合を国の公費負担分として収入しております。

1枚おめくりいただき、332、333ページをお願いいたします。款の4、項の1支払基金交付金は、第2号被保険者の保険料として、保険給付費の27%相当分を収入しております。

款の5 県支出金、項の1 県負担金、項の2 県補助金につきましても、保険給付費等の定められた率により、県の公費負担分としてそれぞれ収入をしております。

次のページをお願いいたします。334、335ページでございます。款の6 繰入金、項の1 一般会計繰入金は、町の公費負担分として、保険給付費等の定められた割合を、目の1 介護給付費等繰入金以下同様に、目の2 から4 につきましても、それぞれの率に基づき、一般会計より繰入れをしたものでございます。

次のページをお願いいたします。336、337ページでございます。最下段、款の8、項の1 繰越金でございます。前年度、令和元年度からの繰越金は8,204万円でございます。以上、収入合計額は11億4,334万1,460円となります。

続きまして歳出について御説明をさせていただきます。338、339ページをお願いいたします。款の1 総務費、項の1 総務管理費、目の1 一般管理費でございます。備考欄を御覧ください。01職員給与費の職員2名分の人件費のほか、大事業02一般管理経費として、町情報システム共同事業組合システム改修費負担金であるとか、03庁用車管理経費で、庁用車に関する経費の支出をしております。

1枚おめくりください。340ページ、341ページでございます。項の2 徴収費、目の1 賦課徴収費では、介護保険料を徴収するために経費を支出させていただきました。項の3 介護認定審査会費、目の1 認定調査等費で、要介護認定訪問調査嘱託員3名分の雇用に関わる経費を支出いたしました。目の2 認定審査会負担金では、足柄上地区介護認定審査会負担金として、1市5町の介護認定審査に関わる経費を、足柄上衛生組合へ支出してございます。昨年の審査会の開催件数は138回で、松田町分はそのうちの138回のうち364件の審査をいたしました。最下段、項の4 委員会費では、第8期介護保険事業計画策定のための経費を支出いたしました。

1枚おめくりいただいて、342、343ページをお願いいたします。款の2 保険給付費でございます。支出済額は9億3,804万1,168円。前年度比較1.7%の増となりました。第7期の介護保険事業計画の令和2年度計画値の標準給付見込

額を9.4%下回る状況となっており、そのため不用額が7,139万3,832円、介護保険会計全体の不用額の約7割を占めております。項の1介護サービス等諸費は、要介護者の居宅介護から施設介護などのサービス等と要支援者を対象とした介護予防サービスを提供いたしました。項の2高額介護サービス費は、介護サービスの利用額が世帯単位で所得に応じた限度額を超えない場合に給付されるもので、年間1,345件分を支出しております。項の4特定入所者介護サービス費は、施設介護サービス利用者の居住費と食費のうち、低所得者に対して自己負担額を低く抑えるように、自己負担額と基準額の差額を補填するものでございます。

次のページをお願いいたします。344、345ページでございます。項の5高額医療合算介護サービス等費は、世帯単位で医療保険及び介護保険サービスを利用した、自己負担限度額を超えた方に対して給付されるもので、86件分でございます。

款の3基金積立金は介護保険財政調整基金に3,000万円を積み立て、令和2年度末の基金の残高でございますが、1億404万9,100、332円となっております。

款の4諸支出金、目の4償還金で、介護給付費国庫負担金、地域支援事業の国庫支払基金、県費の各交付金、各事業費補助金等の令和元年度分を精算いたしました。

次のページをお願いいたします。346、347ページでございます。款の5地域支援事業費でございます。目の1一般管理経費では、備考欄を御覧ください。01職員給与費として職員2名分の人件費を、02一般管理経費では地域包括支援センターシステム賃借料ほか、03庁用車管理経費では庁用車に関する経費を支出してございます。

1枚おめくりください。348、349ページでございます。目の2介護予防・生活支援サービス事業費でございます。要支援の方を中心に、介護予防サービスを提供するための経費で、備考欄、0101訪問型、0102通所型、0103生活支援サービスなど、高齢者の方々のニーズや身体機能に応じたサービスを提供してま

いました。03の一般介護予防事業費でございます。備考欄、0101普通啓発事業では、目的別の運動教室を直営事業として実施をいたしました。最下段、0102地域介護予防活動支援事業では、次ページにわたりますが、介護予防サポーターの養成講座や、お休み処新松田などの運営を行いました。

引き続き350ページ、351ページでございます。中段、目の4包括的支援事業・任用事業でございます。主なものといたしまして、会計年度任用職員として介護予防支援専門員を雇用し、要支援の方々の個別の訪問などを通じ、重症化予防に取組をいたしました。

352、353ページをお願いいたします。備考欄、上段、06在宅医療・介護連携推進事業費では、足柄上郡1市5町で在宅医療・介護連携支援センターを運営し、07生活支援体制整備事業費では、生活支援サポーター養成講座など、生活支援体制に関わる人材育成に取り組んでおります。08認知症総合支援事業費では、認知症初期集中支援チームに関わる経費や、認知症カフェ、認知症サポーター養成講座などを開催する際の経費を支出しております。

1枚おめくりください。354、355ページでございます。歳出合計といたしましては、予算現額11億7,807万6,000円に対し、支出済額10億7,616万5,943円、不用額1億191万57円となりました。

説明は以上でございます。御審議のほどよろしくをお願いいたします。

議 長 担当課長の細部説明が終わりました。これより質疑に入ります。

6 番 井 上 介護保険事業会計の決算ということで、令和2年度はですね、第7期の最終年の決算だというふうに思います。それを踏まえましてですね、やはり第7期で、第8期から新しいですね、保険料ということで決まっていると思います。その中で、いわゆる町が直接的に関わる事業といたしましては、地域支援事業費ということで、ページとしてはですね、346、347ページ。地域支援事業費は4,977万5,165円と、約5,000万円の事業費ということです。その7期がですね、最終年次ということを含めまして、様々なですね、介護予防のため、やはり介護度重度化をすることを防ぐという意味でですね、大変必要なサービスではないかなというふうに思います。それぞれのその次のですね、介護予防・生活支

援事業、349ページで、様々なサービス、訪問型サービス、通所型サービス、生活支援サービス、一般介護予防事業費、その次のページで地域リハビリテーション活動支援、包括的支援事業費等がございます。それらのですね、利用者の動向等が分かりましたらですね、前年から比べてとか、第7期としてこのぐらいだと。第8期以降の見込みとしてはこうなるというふうな見込みを持っているということがございましたら、これらのサービスの利用状況についてですね、お知らせいただきたいと思います。

福 祉 課 長 それでは井上議員の御質問にお答えをさせていただきたいと思います。介護保険事業会計の中で、現場レベルでお話をさせていただくと、やはり要支援1、2の方、また事業対象者の方を対象といたしました地域支援事業については、やはり重症化予防、介護給付費のですね、増加の抑える最も適切な事業であると捉えております。そういった中で地域支援事業への取組というのが、我々試されている部分であるというふうな認識をしております。

要支援1、2の方の人数でございますが、手元にある資料で一番古いものがですね、令和2年の1月1日現在で92名の方がいらっしゃいました。最新でございます令和3年の8月1日に87名ということで、人数的には若干減っているところでございます。ただ、認定率等ですね、やはり毎月事業計画等の中で、認定率、また要介護の1から5の方のいわゆる組成ですね。そういったものを注意深く見ながらですね、介護予防事業に取り組んでまいりたいというふうに福祉課のほうでは考えております。ただ、やはりどうしてもコロナ禍でございまして、外出制限のかかる中で、なかなか訪問も去年1年できなかったというところもございましたが、電話でですね、なるべく要支援の方たちに頻繁に連絡をして、お悩みごとであるとか不安なこと、そういったものをですね、聞き取りをさせていただいて、少しでもコミュニケーション取りながら負担軽減に努めてまいったところでございます。以上でございます。

6 番 井 上 ありがとうございます。令和2年度でちょうどコロナが始まったといいますか、感染がですね、拡大をし始めたのが3月以降、4月からということで記憶していますけれども。ちょうどその1年度間の利用ということで、その辺が落ちた

という今、説明がございました。今後ですね、令和3年度はそれをですね、引き続きコロナが蔓延をしてる中での利用ということでもあります。それぞれのですね、決算の中では金額だけを出される説明と併せましてですね、それぞれのやはり利用サービスの利用回数。先ほど要支援1、2のですね、認定者、92名から87名ということは了解しましたが、やはりそれぞれのサービスのですね、利用頻度なり全体の利用回数ということですね、やはり決算の中でできれば示していただくことで、今後の予算なり、そういったもののですね、評価の1つの指針になるというふうに思いますので、今後とも併せてですね、これらのサービスの拡充に努めていただきたいと思いますという要望で終わります。以上です。

10番 齋藤 いろいろなこの認知症の事業とか、そういったことやられてる中におきましてですね、その認知症になってからですと、ちょっと遅かったりする。よく今、最近家族に何がどこにあるかっていうものを載せておくエンディングノートですか。そういったものの普及というか、そういうことをしたほうがいいとか、そういったことは何かやられてるんですかね。

福祉課長 認知症の方、確かに増えているやに思います。また複合的な要因で虐待であるとか、そういったものと併せて、大変解決が難しい問題であるというふうに認識しております。その中で今、エンディングノートというお話があったんですけども、一応役場のほうでは、福祉課のほうではエンディングノート、御用意をさせていただいております。必要な方については無償で御提供させていただけるような状況でございます。ただ、昨年度のですね、お渡しした件数とかについては、申し訳ございません、ちょっと把握してございませんで、申し訳ございません。

10番 齋藤 そういったことをこれから普及していくっていうか、家族の人も困ってしまう状況が生まれてくるっていうのを最近よく聞いておりますし、その辺を啓発するっていうか、そんなに出てないのかなって、まだ。そういうことを現場っていうか、直面しないとなかなかやっていけないんじゃないかなって思うんですよ。ですので、その辺もこういうことしたほうがいいんだというような、何か啓発的なことをされることを望むとこなんですけれども。その辺のお考えはいかが

ですか。

福 祉 課 長 御提案ありがとうございます。確かに認知症になって何も分からなくなったときに、通帳がどこにあるのかとかいうところは、やはり差し迫った問題であるというふうに思います。今後そのエンディングノートですね、そういったものを含めて、啓発、訪問するときにですね、ちょっとおかしいなというような、なるべく早く把握をさせていただきまして、総合的に対応してまいりたいというふうに思います。以上でございます。

議 長 ほかにございますか。この辺で質疑を打ち切りたいと思いますが、御異議ございませんか。

(「異議なし」の声多数)

質疑を打ち切り、討論に入ります。

(「省略」の声あり)

討論省略とのお声ですが、討論を省略して採決を行って御異議ございませんか。

(「異議なし」の声多数)

異議なしと認めます。討論を省略し採決を行います。認定第7号令和2年度松田町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定については、原案のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

起立全員であります。よって本案は原案のとおり認定されました。